

## (東海市)

市町村の 基本情報	学校数	小学校 12 校、中学校 6 校		
	地域学校協働活動推進員	統括的な地域学校協働活動推進員		0 人
	地域学校協働活動推進員等の配置	地域学校協働活動推進員		4 人
	状況	統括コーディネーター		0 人
		地域コーディネーター		4 人
	CS 及び地域学校協働本部設置状況	CS を導入している学校数	小 1 校	中 1 校
	地域学校協働本部がカバーしている学校数	小 0 校	中 0 校	



### (活動の実際)

<三ツ池小学校地域学校協働本部>

#### (目的)

地域学校協働活動推進員がボランティア活動の運営等について学校及び地域住民とのつなぎ役として、地域全体で子供たちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して活動している。

#### (活動内容)

- ・環境整備事業（校地内の草刈り、トイレの清掃、エアコンのフィルター清掃、愛校作業補助等）  
保護者、地域住民が校内の環境整備を行う。
- ・学習支援事業（ミシン授業補助）  
保護者・地域住民が学校授業の補助として参加する。

#### (活動で意識していること)

- ・保護者・地域住民に広く参加してもらえるよう、家庭の予定に合わせた融通が利きやすい募集方法を意識している。
- ・活動時間中や放課の時間等における児童との会話や挨拶をとおした関わりを大切にしている。

### (◎成果と●課題)

- ◎子供たちの地域の方への感謝の気持ちを育むとともに、地域の方が子供たちの学校生活の様子を肌で感じることができる機会となっている。
- ◎地域の人手を活用できるため、教職員が学校教育に専念できる時間の増加につながる。
- 実証実験初年度であることから、地域学校協働活動推進員が行う活動調整等の場面において、教頭や校務主任のフォローが必要不可欠であるため、推進員への円滑な業務移行の促進が課題である。
- 地域学校協働活動の趣旨等を地域にも浸透させるため、活動拠点を生かした周知・啓発に引き続き取り組んでいく必要がある。
- 将来的に他の学校へ導入を進めていくにあたり、各学校の地域学校協働活動を統括する者として、統括コーディネーターを設置する必要がある。

### (関係者の声)

- ・草刈りやトイレ掃除等、普段子供たちや教職員ではできないことを行っていただき、とても助かっている。  
(教職員)
- ・仕事等の関係があり、平日のボランティア参加者があまり増えないことが課題である。多くの人に参加してもらうために、お便りやホームページ等を活用して募っていきたい。(地域学校協働活動推進員、教職員)